

授業科目名	理学療法実践論		授業形態	演習	配当学期	3年（前期）
担当教員名	沖田任弘、中村侑造、平塚将嗣、山田真輔、井東優貴		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>理学療法研究の手法と医療統計について学ぶ。ていくことを目的とする。また、現在公表されている診療ガイドラインを参考に、その活用方法について学んでいく。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学療法の研究意義について説明できる。 ・医療統計に関する国家試験問題について解説できる。 ・臨床実践に必要な知識・技術を習得できる。 					
授業回数	授業内容					
第 1 回	理学療法研究の意義と倫理					〔沖田〕
第 2 回	理学療法研究の方法と研究成果の公表					〔沖田〕
第 3 回	医療統計について①					〔沖田〕
第 4 回	医療統計について②					〔沖田〕
第 5 回	理学療法研究まとめ①					〔沖田〕
第 6 回	理学療法研究まとめ②					〔沖田〕
第 7 回	心電図・血液データのみかた					〔山田〕
第 8 回	筋力増強運動の実践①					〔中村侑〕
第 9 回	筋力増強運動の実践①					〔中村侑〕
第 10 回	ストレッチングの実践					〔井東〕
第 11 回	バランストレーニングの実践					〔井東〕
第 12 回	関節モビライゼーション①					〔平塚〕
第 13 回	関節モビライゼーション②					〔平塚〕
第 14 回	災害リハビリテーション①					〔沖田〕
第 15 回	災害リハビリテーション②					〔沖田〕
評価方法	確認テスト（100%）により評価を行う。					
教科書 参考図書	〔教科書〕 特になし。必要に応じて資料配布を行う。					
履修上の 留意点	特になし					
メッセージ	将来の理学療法士像をイメージできるように真剣に取り組みこと。					